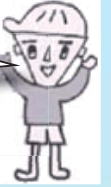


意見交換会テーマ

はじめるグループ

『はじめるグループ』は、団体同士の交流を図りながら、課題別のテーマに基づき“こんなことができればいいね”という提案を行うことを目標に話し合います。



1 シニア世代が輝く地域とは

高齢者が住み慣れた地域でいきいきと活躍し続けるためには

2 災害に備えてできること

地震や水害などの大規模災害に対し日頃から私たちができる備えとは

3 子どもの居場所を考える

地域の全ての子どもたちが安らげる居場所とは

4 障がいがあっても暮らしやすい地域とは

障がい者が住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けていくために私たちができることは

5 地域のつながりを取り戻そう

自治会や子ども会の現状を踏まえ、様々な世代や立場の住民がみんなで進める地域づくりとは

6 みんなで育む賑やかな子育て

子育て中の親が孤立することなく地域の人たちと明るく楽しく子育てをするためには

7 豊かな自然を次世代に

誇りある地域資源として桜並木、田園風景、里山や川を守り次世代につなぐには

8 まちの魅力を広めよう

わがまちの隠れた魅力を見つけ出すには効果的にPRするには

かなえるグループ

『かなえるグループ』は、さらに一歩前に進み、課題解決に向けた具体的な企画の実現に向けて話し合います。



9 災害に備えてできること

～2市3町で連携して

防災意識を高める活動を実現しよう～

南海トラフ大地震をはじめとする災害の発生が懸念されています。これまでのフォーラムでは、「行政に頼って無関心」「地域住民の大災害への意識が薄い」といった課題が出されました。これらを踏まえ、昨年度、「2市3町防災ひろめ隊」という語り部部隊が啓発活動を行うという提案が出され、実際に発足し、活動をはじめています。今回は、防災ひろめ隊を中心にして、皆さんと“2市3町で連携してできる災害への備え”のさらなる実現に向けた話し合いを行います。

10 豊かな自然を次世代に

～市町を越えた五条川の保全・まちづくり活動を実現しよう～

五条川は、大口町や岩倉市を流れ「日本さくら名所100選」に選定されるなど、貴重な地域資源となっています。これまでのフォーラムでは、「川はつながっているのに市町を越えた交流がない」といった課題が出されました。これを踏まえ、昨年度は「いわくらと

おおぐちを人と団体でつなぐ」として、まずは互いの市町の活動に参加し合うことが話し合われ、実現しました。今回も引き続き“市町を越えた五条川の保全・まちづくり活動”の実現をテーマに、これまでの提案の具体化や新たな取組について話し合います。

11 まちの魅力を広めよう

～2市3町の魅力拡大・魅力発信を実現しよう～

私たちの暮らす2市3町は、桜の名所や史跡、航空機関連の見どころなど、魅力がたくさん詰まった地域です。これまでのフォーラムでは、「地域間の連携がなく各市町の情報や魅力が伝わりにくい」「自分のまちの魅力に気づいていないことが多い」といった課題が出されました。これらを踏まえ、昨年度は「一押しスポットツアー」や「SNSの活用」について話し合いが行われました。今回も“2市3町の魅力拡大・魅力発信”の実現に向け、これまでの提案の具体化や新たな取組について話し合います。

12 障がいがあっても暮らしやすい地域とは

～人にやさしく寄り添う2市3町へ～

障がいがあっても暮らしやすいまちづくりは、2市3町に共通して求められています。これまでのフォーラムでは、「障がい者への、地域の人々の理解が少ない」「交流の場、仲間づくりの場が少ない」といった課題が出されました。これらを踏ま

え、「障がい者と交流できるサークルをつくる」「子どもの頃から障がいや福祉について理解する」といった“できたらいいね”が提案されました。今回のフォーラムでは「かなえるグループ」で、提案の具体化について話し合います。

参加申込み

- ◆ 申込方法 ①参加者氏名、②所属（団体名等）、③住所、④電話番号（携帯可）、⑤希望する意見交換会のグループ番号（第1・第2希望）を、下記申込先まで郵送、電話、FAX、メールまたは窓口へお申し込みください。

- ◆ 申込先 小牧市市民活動センター
〒485-0041 小牧市小牧 2-107 市公民館4階
TEL: 74-4011 FAX: 74-4070
メール: komaki.npo-c@me.ccnw.ne.jp

申込期限

11/27
(火)